

大学院学生各位
To All Graduate Students

2024 年度
基盤医学特論 開講通知
Information on Special Lecture Tokuron 2024.4-2025.3

題目：異種移植と臓器再生への挑戦

Title: Challenges in xenotransplantation and organ regeneration

講師：山中 修一郎先生

東京慈恵会医科大学・腎臓・高血圧内科・助教
プロジェクト研究部、腎臓応用再生医学研究室・室長



<講演内容>

日本では年間約 35 万人が透析医療を受けていますが、最も有効な治療である腎臓移植は深刻なドナー不足により、献腎移植の場合、平均 15 年もの待機期間を要します。この課題に対し、我々は新たな移植用臓器開発の研究に取り組んでいます。現在、ゲノム編集技術の進展により、米国ではブタの腎臓をヒトに移植する異種移植の初期臨床試験が進行中です。一方、我々は異種の”胎仔臓器”をドナー臓器として利用する新たな移植技術の開発や、異種前駆細胞を用いたキメラ化技術による低免疫原性臓器の開発を進めています。新たな移植技術開発は、ブタ胎仔腎臓を用いた先天性腎無形成などの小児疾患に対する新規治療法で、治療困難な新生児に、既存の透析医療までのブリッジとなる移植医療の実践を目指しています。もう一つはキメラ研究で、特に注力しているのはアポトーシス機構を利用した動物細胞の除去技術の開発です。本講演では、異種移植と臓器再生研究の最新状況を概説するとともに、我々の研究室で進行中の移植用臓器開発に関する取り組みをご紹介します。

日時：令和 6 年 8 月 29 日(木) 18 時 00 分より(90 分)

Time and Date: August 29 (Thu.), 2024 18 : 00 ~ (90 minutes)

場所：中央診療棟 A 3 階講堂

Room: Auditorium on the 3rd floor of the Central Consultation Bldg.

言語：日本語 Language: Japanese

※関係専門分野・講座等の連絡担当者：

大学院医学系研究科・腎臓内科 前田佳哉輔(内線 2185)

Contact: Department of Nephrology (ext. 2185)

どなたでもご参加いただけます。事前連絡は不要です。No registration required.